

令和4年度 前期選抜小論文の出題の趣旨並びに評価の観点

小論文1

問	出題の趣旨	評価の観点
問1～問4	<ul style="list-style-type: none"> まとまった英文を読んで、その内容が正しく理解できるか、また、自分の考えを簡潔な日本語や英語で表現できるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 英文の内容や設問の意味を正確に読み取れているか。 適切な日本語を用いて、指定された字数で説明や考えが述べられているか。 指定された数の英文で自分の考えを簡潔に書いているか。 適切な文法・語法を用いて英文を書いているか。

小論文2

(朝日新聞令和3年7月18日)掲載の文章を用いて、本校が取り組んでいるESDについて考えてもらいながら、読む力、書く力および基本的な知識・技能、さらには思考力・判断力・表現力を多面的に問うものとした。

問	小問	出題の趣旨	評価の観点
1	問1	<ul style="list-style-type: none"> 文章を読んで、その内容や図表との関連性を正確に理解し、指示に従って書いたり、表現したりすることができるか。 	<ul style="list-style-type: none"> 文章を正確に読み取り、その内容に合致する慣用表現を選ぶことができているか。
	問2		<ul style="list-style-type: none"> 文章を正確に読み取った上で、何と何が「お互い様」として関連があるのかがわかっているか。
	問3		<ul style="list-style-type: none"> 文章と表1の読み取りができているか。 社会情勢を踏まえた上で、自分ならどのように説明するか、具体的に表現できているか。 文体・用語・表記を整え、制限字数内に書けているか。
	問4		<ul style="list-style-type: none"> 文章に即して、または、文章の内容を拡大して、環境問題(SDGs)の一環として書いているか。 自分自身のこととして、具体的に書けているか。また、指示にある理由や目的・意義なども書けているか。 文体・用語・表記を整え、まとまった文章で制限字数内に書けているか。
2	問1	問題文をふまえて、公民・地理・歴史分野の基本事項、そして現代の課題に対する主体的視点と多角的視野を確認する。そして提示された資料を活用して、論理的な主張ができているかを判断する。	資料を活用して、竹島の位置を正確に答えられているか。
	問2		竹島周辺で恵まれている資源が「漁業資源」であることを明確に答えられているか。また漁業資源が豊富である理由について、「リマン海流」の潮目であることを記述できているか。
	問3		東アジアの国々の成立過程が理解できているか。
3	問1	割合の考え方が理解できているか。	1人当たりの回収量や2つの年度を比べてできる

		割合を百分率に換算できるかどうか。	割算計算ができるかどうか。
	問 2		2つの値のうち、どちらの値をもとに（分母に）して計算するかを判断できるかどうか。
	問 3	曲線（円弧）を含む面積計算ができるかどうか。	扇型、正三角形それぞれの図形の面積を求めることができるかどうか。
4	問 1	数や数値の意味を理解し、考えることができているか。	化学反応式の係数の意味を理解しているか。
	問 2		密度と水への浮き沈みの関係性を理解しているか。
	問 3		密度の求め方を理解しているか。